

平成26年度 公共経営アクションリサーチの成果報告と特別講演

首都大学東京ビジネススクール セミナー

「島しょ地域の抱える問題と島おこし」を開催

首都大学東京ビジネススクールは、平成26年度公共経営アクションリサーチ「島しょ地域の抱える問題と島おこし」の報告会を兼ねたセミナーを開催いたします。

官民連携の「まちづくり」の試みに見られるように、各地方自治体は経済、福祉、教育といった面で自立的に取り組むことが求められています。島しょ地域が現在直面しているこれらの問題は、都市が将来直面する問題の縮図であります。その意味で島しょ地域の自立は、伊豆諸島と小笠原諸島を抱える東京都も無関係ではありません。

そこで、首都大学東京ビジネススクールでは、公共経営アクションリサーチとして東京都八丈町と、「島おこし」の先進事例である島根県隠岐郡海士町を対象としたフィールドワークを行い、島しょ地域の抱える問題と自立の可能性を探る調査を行ってきました。本成果報告会では、東京都八丈町・山下奉也町長と、島根県隠岐郡海士町・山内道雄町長の特別講演と共に、本学で実施したフィールドワークの成果報告を行います。

開催概要

○開催日時

平成27年2月18日（水） 18時30分～20時50分 [開場 18時10分]

○開催場所

新宿NSビル30階 NSスカイカンファレンス（ルーム5+6）
（東京都新宿区西新宿2-4-1 都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」徒歩約3分）

○参加費・申し込み等

入場無料・事前申込不要
※定員128名（先着順）

○主催

首都大学東京ビジネススクール
（大学院社会科学部研究科経営学専攻高度専門職業人養成プログラム）

プログラムは別紙をご参照ください。

＜お問合せ＞首都大学東京管理部 文系学務課 経営学系教務係
電話 042-677-2303

プログラム

18:10 開場

18:30 開会

司会：首都大学東京ビジネススクール 教授 桑田 耕太郎

18:30 ~ 18:35 主催者挨拶

首都大学東京ビジネススクール プログラムディレクター 教授 長瀬 勝彦

18:40 ~ 19:00 講演1

「島しょ地域の抱える課題と展望：八丈町を事例として」

首都大学東京大学院ビジネススクール 教授 森本 博行

19:05 ~ 19:45 講演2

「八丈町における再生可能エネルギー活用の取り組み」

東京都八丈町 町長 山下 奉也 氏

(10分休憩)

19:55 ~ 20:35 講演3

「離島からの挑戦～最後尾から最先端へ～」

島根県隠岐郡海士町 町長 山内 道雄 氏

20:40~20:50 首都大学東京ビジネススクール 成果報告

「八丈町の産業振興に関する課題と提案」

首都大学東京ビジネススクール 准教授 高橋 勅徳

20:50 閉会

首都大学東京ビジネススクール

首都大学東京ビジネススクールは、大学院社会科学部経営学専攻の高度専門職業人養成プログラムです。平成15年の設置（当時は東京都立大学）以来、充実した教授陣とプログラムで教育をおこない、多くのビジネスリーダーや起業家を養成してきました。

社会人が通学しやすいように、新宿都庁舎にサテライトキャンパスを置き、平日の夜間と土曜日に授業をおこなっています。徹底的な少人数教育が特長です。

入学試験は一般選抜が10月と2月の2回、公共経営特別選抜が2月に行われています。詳しくは本学ウェブサイト（<http://www.biz.tmu.ac.jp/bs/>）をご覧ください。

公共経営アクションリサーチ

首都大学東京大学院経営学専攻の「公共経営の人材育成プログラム」は、平成19年度の文部科学省「大学院教育改革支援プログラム」に採択され、3年間の財政支援を受けました。その後も「東京都と連携した高度専門人材の育成」のための本学改革推進費によって公共経営アクションリサーチが継続されています。企業経営の知見を公共セクターのマネジメントに応用するプログラムであり、毎年ひとつのテーマについて、ビジネススクールの履修者がグループごとに文献研究や実地調査をおこないます。これまでに取り上げたテーマは「夕張市のマネジメント」、「防災と復興のマネジメント」、「コンテンツ利用の地域振興」など多岐に渡ります。